

Press Release

日本ケミコン株式会社

2025年10月31日

車載・データセンターをはじめとした各種バックアップ電源向けに 高出力電気二重層キャパシタを展開

日本ケミコンは、車載や AI データセンターを始めとする各種機器のバックアップなどの用途に最適な、リード形の大形品(ϕ 18×70Lmm)である高出力電気二重層キャパシタ「DKJシリーズ」を開発、供給を開始いたしました。

本製品は、従来品の「DKA シリーズ」と比較して、高電圧化(2.5V→2.7V)、かつ大容量化(75F→85F)を達成しています。これにより、様々なアプリケーション機器において部品点数削減、省スペース化に貢献いたします。

現在、車載関連の顧客より引き合いをいただき、X-by-wire 等のバックアップ電源としてご採用いただいております。

《技術ポイント》

蓄積した電極技術を生かして高電圧化し、材料最適化と封止構造により長寿命化を実現しました。

《新製品概要》

カテゴリ温度範囲 : -40℃~+65℃
製品サイズ : φ18×70Lmm
定格 : 2.7V 85F
静電容量許容差 : ±10%

・耐久性 : 65℃1,500h (2.5V 印加時は70℃2,000h)
・生産拠点 : ケミコンデバイス株式会社 米沢工場

· 量產時期 : 量產対応中

《今後の展開》

DKJシリーズのサイズ拡充(ϕ 18×26L、40L、50L)をいたします。また、AIデータセンターにおいては、GPU アクセラレータの高性能化による処理能力向上に伴って、消費電力の増大および変動が課題となっています。これらの課題解決には、非常に低抵抗なバックアップユニットが必要であり、当社では低抵抗で、かつ員数削減に有効な高耐圧(3.0V)のリード形電気二重層キャパシタ(DKM シリーズ)を開発、顧客評価用のサンプル展開を開始いたします。

《DKM シリーズ Typical SPEC》

カテゴリ温度範囲 : -40℃~+65℃
製品サイズ : φ18×40Lmm
定格 : 3.0V 50F
耐久性 : 65℃1,500h

・生産拠点 : ケミコンデバイス株式会社 米沢工場

・ 量産時期 : 2026 年度上期中にサンプル出荷を開始し、2026 年度下期中に量産

を開始する予定です。